

An aerial photograph of a city, likely Maibashi, with a wide river and a highway. In the background, Mount Fuji is visible above a layer of clouds under a clear blue sky.

第2次甲斐市総合計画

『緑と活力あふれる生活快適都市』

2016 ~ 2025

概要版

平成28年3月

甲斐市

はじめに

■計画策定の趣旨

第1次甲斐市総合計画策定から10年が経ち、甲斐市は一定の発展を遂げつつも、少子高齢化のさらなる進行、地域経済の低迷、農業をとりまく環境変化への対応など様々な解決すべき課題を抱えています。

また、平成26年(2014年)に施行された「まち・ひと・しごと創生法」における国の人口ビジョン及び総合戦略に対応するため、市独自の取り組みも求められます。

こうした状況の中で、甲斐市らしい魅力を高めながら、住み良い地域づくりを進めていくための道しるべとして、第2次甲斐市総合計画を策定しました。

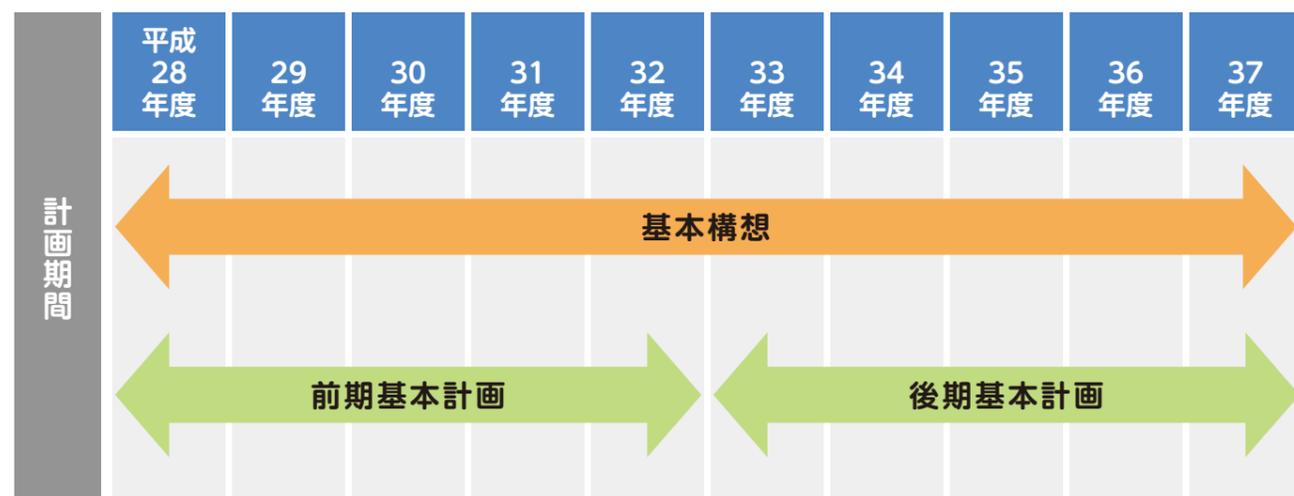
■計画の構成と期間

①基本構想

甲斐市が目指すべき将来像を設定し、これを実現するための基本目標と推進方策などを示した「基本構想」は、平成28年度(2016年度)を初年度とし、平成37年度(2025年度)を目標年次とする10年間とします。

②基本計画

基本構想に掲げた将来像を実現するために今後計画的に進めていくべき施策の方向、目標指標等をまとめた「基本計画」は、平成32年度(2020年度)までを前期基本計画とし、その終了後、平成37年度(2025年度)までを後期基本計画とします。



■目標人口の設定

本計画では、全国的な人口減少傾向が進む中で、74,000人台を維持することを目標とします。

		本計画期間の目標人口			
年		平成22年(2010年)	平成27年(2015年)	平成32年(2020年)	平成37年(2025年)
人口ベース					
甲斐市目標人口 (住民基本台帳人口ベース)		74,710人	74,874人	74,742人	74,040人
		基準年		推計値	

基本構想

■甲斐の由来

合併から10年、市の名前「甲斐」について考えてみます。

「甲斐」の由来については、諸説ありますが、山梨県立博物館の平川南館長が次の様な説を唱えています。

古くこの地は、太平洋沿いの東海道と信濃を經由する東山道を繋ぐ交わりの役割を課せられていた。この地は山に閉ざされた山国ではなく、山国ゆえに外にむけていくつもの道が開かれ、外との「^{まじわ}交ひ」をひとつの原動力にしてきた国だったと考えられる。そして、この「^か交ひ」が、名称の由来としてふさわしいのではないかと。

大宝4年(704年)、中央政府が国内60数か国に同じ形の「国印」を一斉に作る時、この「^か交ひ」の音に当てられたのが「甲斐」の文字である。

「甲」は十干十二支という干支の最初の文字であり、物事の一番という意味。

また「斐」という文字は、織物からきている文字で、美しく盛んな様をさしており、この縁起がよく美しく良き文字が選ばれたのではないかと。(参考文献：平川南2007年「開かれた山国」『山梨の人と文化(山梨学講座)5』ふるさと文庫)

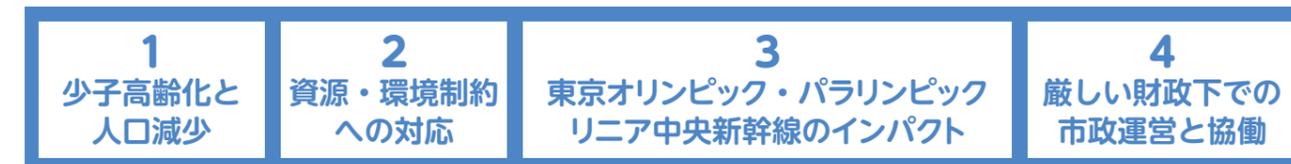
この「人が行きかう・美しく盛んで一番」という「甲斐」の地名の由来は、1300年の時を超えて誕生した私たち「甲斐市」の目指すまちづくりの考えと一致しているとも言えるでしょう。



復元した甲斐国印：山梨県立博物館所蔵

■踏まえるべき社会の潮流

第2次甲斐市総合計画では、次の社会の潮流を踏まえています。



■将来像

本計画では、第1次甲斐市総合計画の将来像を継承し、活力のあふれるまちづくりに重点をおきながら、甲斐市の市名の由来でもある「^か交ひ」と「甲斐市まちづくり基本条例」に基づき、交流と協働の推進を軸として『緑と活力あふれる生活快適都市』の実現に向けて取り組んでいきます。



■基本目標

将来像の実現に向け、次のような基本目標を定めます。

1 まちづくりは人づくり 生涯にわたる学びのまち 教育・文化

「甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり」を基本理念とした「創甲斐教育」を推進し、学校等教育機関と家庭、地域が一体となって、子どもたちの生きる力を育むとともに、健やかで潤いがあり、活気に満ちた社会基盤づくりを目指します。また、甲斐市らしい独自の地域文化の創造を図ります。

2 健やかで心ふれあう安心に暮らせるまち 福祉・健康

子育てに対する切れ目のない支援や、元気な高齢者から介護が必要な高齢者まで切れ目のないケアサービスを提供できるよう仕組みを整備します。また、セーフティネットや地域コミュニティでのふれあい、支え合いの仕組みを構築していきます。さらに、生涯にわたる健康づくりを推進するとともに、地域の医療の充実を図ります。

3 美しい景観と快適で安全な都市機能を築くまち 都市・建設・交通・防災

自然の景観と調和した街並み整備や緑化を推進し、良好な景観の保全・形成・活用を図ります。また、集約的な拠点整備を図り、その拠点間をつなぐ、利便性の高い「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク型のまち」を目指します。さらに、防災・減災に取り組むとともに、防犯・交通安全対策等を推進し、安心安全なまちづくりを推進します。

4 自然と生活が調和した環境を築くまち 環境

市民等との協働により、自然環境と生活環境の保全、循環型社会の形成、再生可能エネルギーの活用と地球温暖化の防止などの施策を推進し、甲斐市の豊かな自然と市民の生活が調和した環境づくりを進めます。

5 交流と協働による未来を拓く活力のあふれるまち 産業・行政

農林業、工業、商業、観光、サービス業など産業間の連携による新たな地域産業、地域ブランドの創造、創業・起業支援の充実を図ります。また、企業誘致、都市農村交流、Uターン・Iターン等の移住定住支援、国際交流等の施策も積極的に展開していきます。また、質の高い行政サービスの提供を図るとともに、未来を拓く活力のあふれるまちづくりのため、市民や地域コミュニティ等との交流と協働を推進していきます。

■総合計画の推進方策

第2次甲斐市総合計画を着実・確実に実行するためには、より効率的・効果的な行政運営や各種事業の推進を図る中で、様々な視点から行政改革を進める必要があります。甲斐市では、これまで「第1次行政改革大綱・実施計画」(平成17～21年度)や「第2次行政改革大綱・実施計画」(平成22～27年度)を策定し、これに基づき行政改革を推進してきました。

今後においても、「第3次行政改革大綱・実施計画」(平成28～32年度)を策定し、これまでの行政改革の基本部分は継承するとともに、次に掲げる4つの重点事項に取り組むことにより、第2次甲斐市総合計画の推進を支えていきます。

- 1 健全な財政運営
- 2 職員の人材育成と適切な定員管理
- 3 効率的・効果的な事業の推進
- 4 公共施設の適正管理

総合戦略プロジェクトの位置づけ

基本構想に掲げる市の将来像「緑と活力あふれる生活快適都市」を実現するためには、基本計画で位置づけられた施策を積極的に展開する必要があります。それには、まちづくりの課題や市民の要望を踏まえながら、限られた財源を最大限に有効活用し、「事業の選択と財源の集中」が重要です。

本市の将来人口推計でも人口減少が見込まれており、本市は人口減少対策を最重要課題のひとつと捉え、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案しながら人口減少への対策をまとめた「甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年10月に策定しました。

第2次甲斐市総合計画は、本市の最上位計画であり、甲斐市総合戦略は、総合計画の中の人口減少対策に特化した重点的プロジェクトという位置づけで実施していきます。

第2次甲斐市総合計画



今後の財政見通し

過去10年間の財政推移の傾向を踏まえた平成32年度までの財政シミュレーションを行いました。

歳入については、地方税等の自主財源は、ほぼ横ばいと見込まれますが、地方交付税等の依存財源が大きく減少し、歳入全体としては減少が見込まれます。

一方、歳出については、人件費や物件費、普通建設費などは、わずかに増減が見込まれますが、扶助費のさらなる顕著な増加や高齢化に伴う操出金の増加が大きく、歳出全体の増加の主な要因となっています。

この結果、平成32年度には、約20億円の財源不足となるという推計結果となり、「財政状況が厳しい」という言葉を裏打ちする結果ともなっています。

本市では、厳しい財政状況を解消するため、今後とも政策課題の着実な推進と健全財政の堅持を基本に、自主財源の確保と依存財源の有効活用を図り、『緑と活力あふれる生活快適都市』の実現に向けて施策の選択と集中を行いながら、効率的・効果的な財政計画を立案し実施していきます。

政策・施策体系

基本構想		基本計画	
将来像	基本目標	政策	施策
緑と活力あふれる生活快適都市	1 まちづくりは人づくり 生涯にわたる学びのまち 教育・文化	1 学校教育の充実 2 生涯学習・文化活動の推進 3 図書館活動の推進 4 スポーツの振興	1 キャリア教育の推進 2 豊かな心の育成 3 確かな学力の育成 4 健やかな体の育成 5 特別支援教育の充実 6 時代の要請に応える教育の推進 7 学校教育の環境整備 8 地域で取り組む教育活動の推進 1 生涯学習推進体制の充実 2 多様な学習機会の提供 3 生涯学習環境の充実 4 青少年の健全育成 5 文化芸術に親しむ機会の充実 6 文化財の保存と継承 7 甲斐的文化の創造と発信 1 図書館資料の構築と活用 2 図書館利用者サービスの充実 3 文化活動の場としての図書館事業の充実 4 学校図書館との連携 5 子ども読書活動の推進 1 生涯スポーツの振興 2 市体育協会やスポーツ少年団等の育成 3 スポーツ施設の整備充実
	2 健やかで心ふれあう 安心に暮らせるまち 福祉・健康	1 地域福祉の充実 2 切れ目のない子ども・子育て支援の充実 3 高齢者保健福祉の充実 4 健康づくり・医療の充実	1 地域福祉の推進 2 障がい者福祉の推進 3 生活保障・自立支援の推進 1 甲斐市版ネウボラの推進 2 地域社会での子ども・子育ての充実 3 子育て家庭に向けた支援 4 保育園・幼稚園等の充実 5 幼児教育の推進 1 高齢者保健福祉の推進 2 介護保険事業の充実 1 健康づくりの推進 2 医療体制の充実 3 国民健康保険事業の適正な運営
	3 美しい景観と快適で 安全な都市機能を 築くまち 都市・建設・交通・防災	1 良好な景観と市街地の形成 2 快適な住環境の整備 3 道路・交通環境の整備 4 安心安全なまちづくりの推進	1 景観まちづくりの推進 2 コンパクトシティの形成 3 適正な土地利用と拠点地域の整備 4 緑化の推進 1 公園の整備 2 公営住宅の整備 3 上水道の整備 4 下水道の整備 1 幹線道路の整備促進 2 生活道路の整備 3 歩行環境の整備 4 公共交通機関の利用促進 1 防災・減災対策の推進 2 防犯体制の充実 3 交通安全対策の推進 4 治山・治水 5 農林業施設の防災・減災の推進
	4 自然と生活が調和した 環境を築くまち 環境	1 自然環境と生活環境の保全 2 循環型社会の形成 3 再生可能エネルギーの推進と地球環境保全	1 自然保護・自然環境の保全 2 水環境の保全 3 公害の防止 4 環境美化活動の推進 5 環境情報の提供と共有 1 廃棄物の発生抑制・リサイクルの推進 2 広域ごみ・し尿処理施設の充実 3 循環型社会の確立 1 再生可能エネルギーの利用促進 2 バイオマスの活用推進 3 地球温暖化の防止
	5 交流と協働による 未来を拓く 活力のあふれるまち 産業・行政	1 魅力ある農林業の振興 2 特色ある地域産業の振興 3 交流と定住促進による新たな活力づくり 4 協働のまちづくりの推進 5 創造的な行政運営の推進	1 農林業の担い手養成 2 農地利用の促進 3 農林業基盤整備の推進 4 都市農村交流の推進 5 鳥獣被害対策の推進 1 観光産業の振興 2 商工業・サービス業の振興 3 創業・起業支援の充実 4 既存産業の経営革新等の支援 5 産学官連携の推進 6 企業誘致の推進 7 地域ブランド戦略の確立 1 首都圏に向けた魅力情報の発信 2 移住定住の推進 3 国際交流と多文化共生社会の実現 4 全市的イベントの開催 1 広聴・広報の充実 2 情報公開の充実 3 市民参加及び協働の推進 4 地域コミュニティ活動の促進 5 男女共同参画社会の推進 1 窓口対応サービスの向上 2 相談体制の充実 3 庁舎整備の推進 4 情報化の推進 5 住民基礎情報の適正管理 6 地域経営体制の充実 7 議会運営の支援
		総合計画の推進方策（行政改革の推進）	1 健全な財政運営 2 職員の人材育成と適切な定員管理 3 効率的・効果的な事業の推進 4 公共施設の適正管理



第2次甲斐市総合計画 概要版 平成28年3月発行

■発行：甲斐市

〒400-0192 山梨県甲斐市篠原 2610 番地

TEL：055-276-2111 ホームページ：<http://www.city.kai.yamanashi.jp/>

■編集：企画政策部 秘書政策課 総合政策係

*総合計画に関するより詳細な情報（本編）は、甲斐市ホームページからご覧いただけるほか、市立図書館で閲覧できます。